



千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

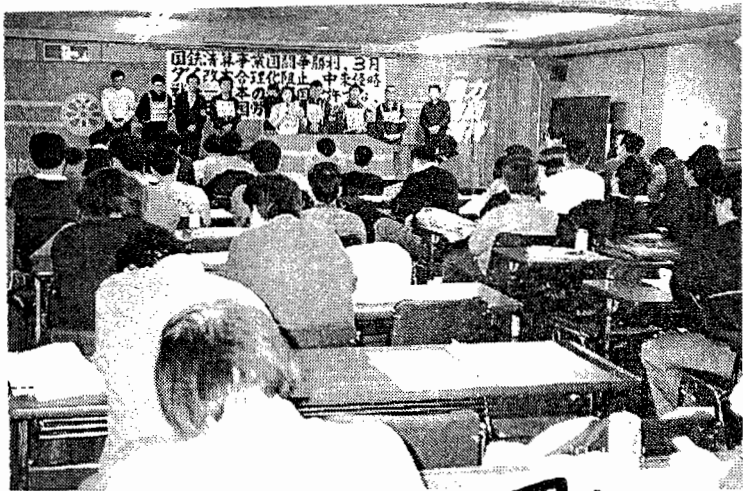
91.9.2 No. 3456

現体制を直撃する

バブルの崩壊

9.8 全国労働者集会の 大成功を!

(下)



争議団・闘争団を 先頭に国鉄労働運 動の前進を誓った!

(3月3日労働者集会)

JR東日本の「フューチャール21」
II「五万人体制」計画は、JR経営が破産状況におちいつているにもかかわらず、あくまでも利潤を目的とする「民営会社」として存続しようとするところからひねり出された途方もない合理化攻撃である。

新検査方式の導入による検査修繕の大巾省略化とO.A化、工事施設のロボット化・ライン化、駅改札の自動化等々による徹底した要員の削減と長時間変則労働の導入・極限的労働強化を狙っている。

ここにいって、われわれの結論は鮮明である。反戦・政治闘争と結合し、「JR体制」との新たな闘いを、現場から創り出すことである。

その第一は、「五万人体制」合理化の中心軸をなす「動乗動」改悪との闘いである。この闘いは、同時にJR総連革マル徹底弾劾の闘いでもある。

JR 東日本

耐えがたい労働強化。
事故多発を省く

「五万人体制」合理化

9.8

講演 岩井 章氏 (元総評事務局長)

- とき 9月8日 13時～
- ところ 東京・南部労政会館
(京浜東北線大井町下車・徒歩10分)
- 集合 千葉駅発(3番線)
11時25分発・快速最後部



いっさいの裏切りを許さず 清算事業団闘争の勝利を

第二に、いっさいの裏切りを許さず、清算事業団闘争の勝利をかちとるためにたたかうということである。

情勢の激動化に動転し、しりごみする国労一部指導部は、出向協定締結の裏切りにつづいて、今後は「和解」という名の闘争団切り捨て、国労の連合化の策動を強めている。